

私は、令和六年度四月より砂原児童基金の奨学金の支援をいただくことにより、自分の将来の目標に向けて希望を持ち、勉学に励んでいくことができました。

そして、何事にも前向きな気持ちで受験生として充実した生活を送ることが出来ている事は、奨学生に採用していただいたおかげだと改めて感謝の気持ちを込めてご支援してくださった全ての方々に心よりお礼申し上げます。

私は、現在目標志望校に合格する計画として、まず受験科目で英検利用ができるため、英検を通して対策を行うことで、85%換算のスコアを取得することができました。

そして、目標私立大学の残りの数学と国語の科目を、塾の講師の徹底したご指導により強化を図ることができています。

私は、この感謝の気持ちを合格という形で表し得るよう、頑張ります。二学期もお世話になり、有難うございました。

奨学金を利用しての感想としては、何より感謝の気持ちを述べたいです。経済的な負担が軽減されることで親に對して塾に通わせてもらっ申し訳ないところの感謝を述べくこともなくなりました。その結果、卒業により得ることになりました。また、奨学金を受けることで将来への夢もより、自分自身のことについて考えるようになりました。

三学期に向い、目標は、お勉強の向上です。二年生は大学入学準備テストを直前に

控え、より、気をつけて勉強しています。そのに伴って二年生の受験に対する姿勢も少しずつ変化してきており、僕自身の勉強のペースも、リニアにポイントとして努力しています。思っているように、また、部活動も残すところ約半年となり一年のときから掘り出した四国大会出場という目標が達成できるのかと不安は残るばかりです。例え、不安な気持ちを一日一日、後悔の残さず、行動として、また、です。

私は奨学金を利用して塾に通うことができたことに感謝しています。英語では塾の授業がとても分かりやすいので成績も伸びていてとてもうれいのです。中間テストと期末テストではどちらも二位をとることができ塾で勉強をした所が出てきたときはとてもうれしくなります。

一方で、数学はまだ苦手なので分からない問題もあります。塾で丁寧に教えてもらって少しずつ分かるようになってきました。

将来は大学の看護科に進学しようと思っています。いて今のうちに基礎的な学力をしっかりと身に付けることが重要だと思っています。三学期では数学を克服しながら英語もこのまま力を伸ばして次のテストでは一位を取れるように頑張りたいです。もうすぐ受験勉強の期間が始まり、進学に向けてさらに努力が必要だと思っています。

家族や塾の先生、砂原児童基金のみなさまにも感謝を忘れないようにして過ごして行きたいと思っています。